
その他

順天堂大学保健看護学部 順天堂保健看護研究11
P.113-121 (2023)

「やさしい日本語」をテーマとした教養ゼミナールの報告

Report on a liberal arts seminar on easy Japanese

横山悦子¹⁾ 安立友野²⁾
YOKOYAMA Etsuko ADACHI Tomono

要旨

「やさしい日本語」とは、外国人や日本語を母語としない人々だけでなく、高齢者、障害者、子どもに対してもわかりやすく伝える日本語であり、特に医療場面で必要とされている。筆者らは、2021年度と2022年度に「やさしい日本語」をテーマに1年次の教養ゼミナールに取り組んだ。「やさしい日本語」の学習は、米国ユタ州のWeber State University (WSU)で日本語教育を専門とする教員およびWSUで日本語を学んでいるアメリカ人の学生らの協力を得て実施した。日本とユタ州の16時間の時差をオンラインで繋ぎ、講義および演習を行った。医療現場の場面を設定して、通常の日本語と「やさしい日本語」のシナリオ、動画を作成し、学習の成果として発表した。学生は、教養ゼミナール「やさしい日本語」の学習を通して、「やさしい日本語」の使い方だけでなく、「やさしい日本語」を使う対象となる人々の背景を理解し、対象者に合わせたコミュニケーションを考える姿勢を育み、学生として自ら学ぶ力を向上させることができた。

索引用語：やさしい日本語、看護学生、在留外国人、非母語話者、看護基礎教育

Key words : Easy Japanese, Nursing students, Foreign residents, Non-native speaker, Basic nursing education

1. はじめに

順天堂大学保健看護学部では、1年次の授業科目に教養ゼミナールを配置している。この科目は、自分が興味をもつテーマについての自己学習、文献検索、情報の交換、得られた情報をまとめて考察を加えるなど、アクティブラーニングを通して「自ら学ぶ力」を向上させ、大学生としてふさわしい教養を身につけること

を目的としている。大学生としての勉学のありかたを初年度に身に付ける機会として極めて重要な位置づけにある。教養ゼミナールでは、担当する教員により多様なテーマ(図1)が提示され、学生は希望により各テーマに7、8名振り分けられる。筆者らは2021年度と2022年度の教養ゼミナールで「やさしい日本語」をテーマとした。

「やさしい日本語」をテーマとしたのは、2021年4月より異文化交流としてスタートした米国ユタ州のWeber State University (WSU)の学生たちとのオンライン交流で、日本語教育を専門とする教師(共著者である安立氏)より「やさしい日本語」の講義を受けた

1) 順天堂大学保健看護学部

2) Weber State University

1) *Juntendo University Faculty of Health Science and Nursing*

2) *Weber State University*

図1 教養ゼミナールのテーマ例

ノーベル賞について調べよう	アコギを知ろう、アコギを弾こう
お茶の世界を探ろう	日本の教養・世界の教養
トリップ・アドバイザー	「やさしい日本語」について
レジ袋有料化について	看護に役立つスマートフォンアプリの開発
リフレクソロジーの世界	三島を探り “みしま Map” を作ろう
静岡県東部の地理的意味	日本文化としてのマンガ・アニメ
武術の知恵	アウトドア環境における対応力について考えよう！
「The 世界遺産」	～ウィルダネス状況下で自分はどう動ける！？～

ことがきっかけとなった。「やさしい日本語」は外国人や日本語を母語としない人々だけでなく、高齢者、障害者、子ども、に対してもわかりやすく伝える日本語であり、看護師を目指す看護学生にとって、対象者に配慮したコミュニケーションの方法を学ぶ絶好の機会となると考えた。

また、教養ゼミナール開始直前の2021年9月には、順天堂大学医学部の武田裕子先生による医学部学生を対象とした「やさしい日本語」の講義および演習の見学の機会をいただいた。外来受診を想定したグループでの演習では、在留外国人を対象として、通常の日本語のシナリオを「やさしい日本語」に変換し、症状を聴取したり、治療や療養法について説明を行ったりしていた。在留外国人には難しいと思われる用語をわかりやすく別の言葉で言い換えて伝えていたが、説明すればするほどわからなくなることがある一方で、「やさしい日本語」のコツを使うとうまく伝わっていた。また、演習後には受講者から、実際に「やさしい日本語」をうまく使うにはコツを知ることだけではなく、相手に合わせて伝えようとする気持ちが大切であるというコメントが述べられていた。本学部での教養ゼミナール「やさしい日本語」の実施にあたり、見学させていただいた医療場面の演習方法や医療×「やさしい日本語」研究会の教材¹⁾を参考とさせていただいた。

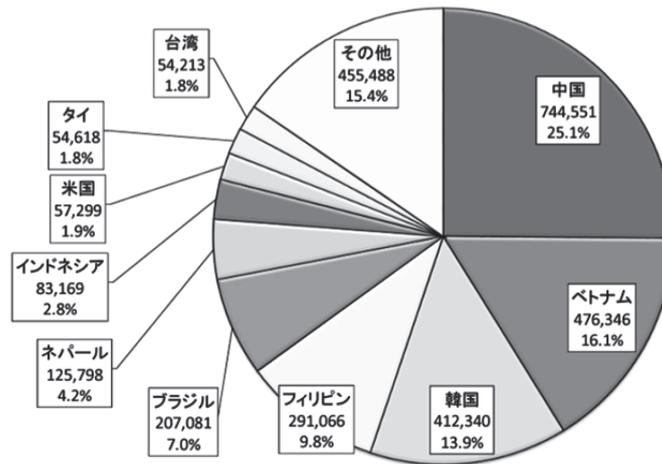
本報告では、本学部1年生を対象とし、WSUの学

生の協力を得て実施した教養ゼミナール「やさしい日本語」について報告する。

II. 「やさしい日本語」について

「やさしい日本語」とは、難しい言葉や文法の言い換えなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことである。「やさしい日本語」は、1995年の阪神淡路大震災をきっかけに、防災、減災の観点から普及し始めた。阪神淡路大震災による死者数6,434人の内訳を見てみると、日本人と外国人で死者の割合は外国人が日本人の約1.8倍に及んだことがわかり、日本語での情報にアクセスしにくい外国人が多かったことが明らかとなった²⁾。被災した外国人の中には、英語も日本語も十分に理解できず、必要な情報を得ることができない人々がいた。これ以降、外国人に対しても迅速に災害時などの情報伝達を行う手段として「やさしい日本語」が重要視されるようになった。文化庁では「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」³⁾が作成され、自治体等で「やさしい日本語」の普及が進められている。しかし、文化庁が全国16歳以上の男女を対象として行った令和元年度「国語に関する世論調査」⁴⁾では、日本に住んでいる外国人に対して、災害や行政に関する情報などを「やさしい日本語」でわかりやすく伝えようという取り組みが始まっていることを「知っている」と回答したのは約3割で、まだ十分

図2 国籍・地域別 在留外国人の構成比(令和4年6月末)



に知れ渡っているとは言えない。

令和2年(2020)年以降、新型コロナウイルス感染症による影響で外国人は一時的に減少したが、令和4年6月末における在留外国人数は296万1,969人で、令和3年末に比べ20万1,334人(7.3%)増加した⁵⁾。在留外国人数は、30年前と比較して約3倍と増加している。国・地域別にみると、中国(744,551人、25.1%)、ベトナム(476,346人、16.1%)、韓国(412,340人、13.9%)、フィリピン(291,066人、9.8%)、ブラジル(207,081人、7.0%)と続き、上位10か国・地域ではいずれも前年末に比べ増加している(図2)。上位10か国のうち英語を公用語としている国はフィリピンと米国である。在留外国人のうち英語ができる人は2~4割⁶⁾とされるが、文化庁の日本語に関する調査によると、「日本語」を「日常生活に困らない言語」とした外国人は約63%、「希望する情報発信言語」として「やさしい日本語」を選んだ外国人は76%である³⁾。日本では、世界共通言語と考えられている「英語」より、「日本語」や「やさしい日本語」が共通言語としては有用である。東京都在住外国人向け情報伝達に関するヒアリング調査報告書⁷⁾では、在留外国人100名を対象に「これまでに困ったことがあるか」を問う

たところ、「医療」と回答した人が56%と最も高かった(図3)。「やさしい日本語」は公共交通機関やニュースなど自治体での活用が進められているものの、より必要とされる医療現場での活用はまだ少ない。外国人が日本で安心して治療を受け、適切な療養法で生活するためには、国・地域がさまざまであっても、重要なことが伝わるよう「やさしい日本語」の活用が求められている。

III. 「やさしい日本語」の授業概要

教養ゼミナールの「やさしい日本語」を受講した看護学生は、2021年度と2022年度とも各7名であった。教養ゼミナールでは、テキストとしている書籍「看護学生のためのよくわかる大学での学び方」の内容の一部を学生がそれぞれ担当し、2コマ(100分×2)を使ってプレゼンテーションを行った後、「やさしい日本語」の学習は図のようなスケジュールで行った(図4)。

「やさしい日本語」の学習は、米国ユタ州のウィーバー州立大学(Weber State University: WSU)で日本語教育を専門とする安立氏に講義、演習を依頼し、WSUで日本語を勉強している学生の協力を得て行っ

図3 在留外国人の困りごとの全体集計結果(2018)

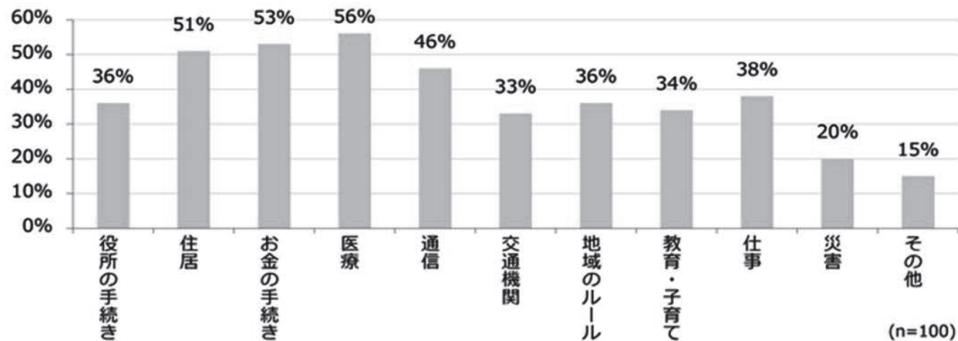
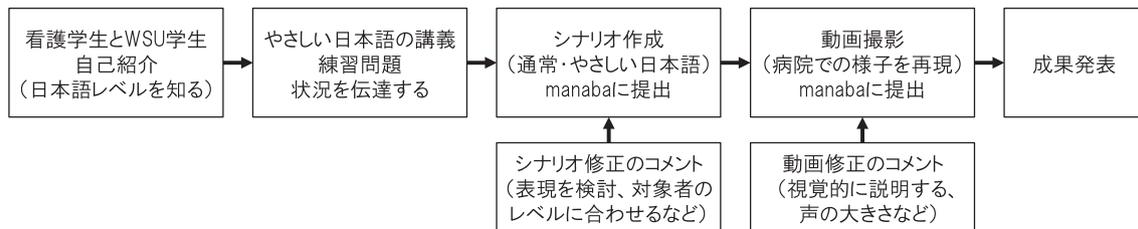


図4 「やさしい日本語」の学習スケジュール



た。WSUが位置するユタ州オグデンは、アメリカ西部の山岳部に位置しており、日本との時差は16時間(3月から11月初めまでサマータイム期間は15時間)である。そのため、Zoomを介したセッションは、日本時間の午前9時、山岳部ユタ州の時間は前日の18時に行った(図5)。WSU学生の日本語のレベルは、日本語能力試験のレベルで、おそらくN5(基本的な日本語をある程度理解することができる)からN2(日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる)程度以上の学生も含まれていた。

WSUの学生との自己紹介では、名前の漢字の意味や出身地の説明を日本語で行った。「やさしい日本語」の講義では、「やさしい日本語」の歴史や公共施設等での取り組み、災害時の報道の比較(図6)等の説明に続き、「やさしい日本語」の作り方として、ハサミの法則(図7)について学んだ。これは、①はっきり言う「です・ます形」、②さいごまで言う「文を言い切っ

て終わる」、③みじかく言う「文を短くする」という「やさしい日本語」の基本的な法則である。ハサミの法則一つずつについてドリル問題を一緒に行い、実際の使い方を体験した。また、友人との日常会話の内容を「やさしい日本語」に言い換える練習問題(図8)に取り組んだ。練習問題は、学生2、3名とアメリカ人学生1、2名がブレイクアウトルームに分かれて行った。

上記のように「やさしい日本語」のコツを学習した後、医療現場を想定した異なる場面を、学生2名または3名がチームとなって担当し、通常の日本語と「やさしい日本語」のシナリオ作成、動画撮影を行った。医療現場を想定した場面として、2021年度はまず、在留外国人が多く利用する外来でのやり取りを想定し、発熱で受診する外国人患者に対する初診時の受付での会話、診察時の症状の聞き取り、最後に会計での支払いと服薬の説明という3つの場面を設定した。2022年度は、より医療的な内容を試みよう、大腿

図5 Zoomを介したセッション



図6 災害時の報道の比較

やさしい日本語がない時、やさしい日本語がある時の違い

東日本大震災当時の津波警報画面

津波の到達予想時刻	3月11日
大船渡	15時10分ごろ (波高時刻 19時46分)
釜石	15時10分ごろ (波高時刻 19時47分)
石巻市鮎川	15時10分ごろ (波高時刻 19時54分)
宮古	15時20分ごろ (波高時刻 19時43分)

ひらがな
大きい字
見やすい赤
時間が24時間から12時間

WEBER STATE UNIVERSITY

図7 ハサミの法則

「やさしい日本語」の作り方
ハサミ①はっきり言う

です・ます形

カジュアルな話し方は意外とわかりづらい

さむ〜〜い。田中さん、うえきた？

さむ〜〜い？
新しい形容詞？
着た？来た？

さむいです。田中さんは上（ジャケット）を着ましたか。

「やさしい日本語」の作り方
ハサミ②さいごまで言う

文を言い切って終わる

あのお店、あまりおいしくなくて・・・

ハッキリ言うとしれなくて、意味は通じません

あのお店、あまりおいしくありません。

「やさしい日本語」の作り方
ハサミ③みじかく言う

文を短くする

昨日は日曜日だったから、大学の友達と、スタバへ勉強しに行きました。

↓

昨日は日曜日だったから
大学の友達と
スタバへ行きまし
勉強しに

→

昨日は日曜日でした。
大学の友達とスターバックスへ行き
ました。
勉強しました。

図8 ハサミの法則 練習問題

ハサミの法則 練習1

大阪に住んでいる友人と2年前に渋谷でお好み焼きを食べたのですが、友人は「こんな自分が作った方がおいしいわ」と言って、去年私が大阪に行ったときに、お好み焼きのホームパーティーをしてくれました。

ヒント
みじかく切って、はっきり、さいごまで

ハサミの法則 練習1 解答例

大阪に友達がいます。2年前、いっしょに渋谷へ行きました。お好み焼きを食べました。友達は、「これはおいしくない」と言いました。「このお好み焼きより私のお好み焼きの方がおいしい」と言いました。去年私は大阪へ行きました。いっしょにお好み焼きのパーティーをしました。

部頸部骨折のクリニカルパスを参考に、手術前後の説明として、飲食に関する説明、手術後の安静度の説明、手術前後の点滴や服薬の説明の3つの場面に取り組んだ(図9)。

学生らはチームで協力し、まず各場面について通常の日本語と「やさしい日本語」のシナリオを作成した。教養ゼミナールのmanaba(大学が採用しているクラウド型教育支援サービス)のメンバーに、履修している本学部生とWSUの安立氏、WSUの学生らを登録し、チームで作成した通常の日本語と「やさしい日本語」

のシナリオをmanabaのプロジェクトにアップした。WSUの学生らに「やさしい日本語」のシナリオが理解できるかどうか確認してもらい、各チームにアドバイスをもらった(表1)。学生らはアドバイスをもとにシナリオを修正し(表2)、それをもとに動画を撮影した。動画の撮影は、病院の様子が見えるよう背景を工夫したり、写真やイラストを使用したりした(図10)。撮影した動画にテロップを加え編集した動画ファイルをGoogleドライブにアップロードし、同様にWSUで確認してもらった。話すスピードや声の大きさ、示している用具の見え方などについてのアドバイスに従い、修正動画を作成した。最終日には、成果発表として作成した動画を発表し、フィードバックを行った。学生らは、「やさしい日本語」の講義やWSUの学生らとの演習で学んだこと、「やさしい日本語」について自ら調べたことを統合し、教養ゼミナールの成果をレポートにまとめた。

図9 医療現場の場面設定

2021年度 発熱で外来受診
・ 発熱で受診する外国人の方への初診時の受付
・ 診察時の症状の聞き取り
・ 会計での支払いと服薬の説明
2022年度 大腿部頸部骨折で手術
・ 手術前後の飲食に関する説明
・ 手術後の安静度の説明
・ 手術前後の点滴や服薬の説明

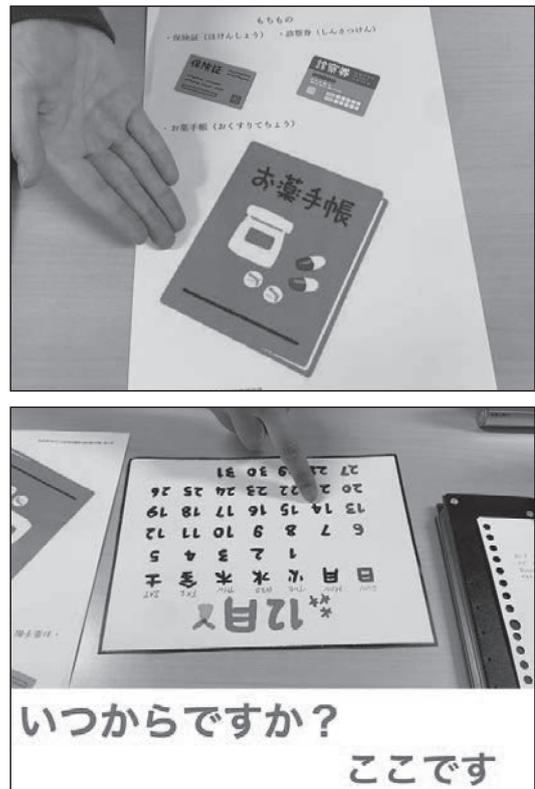
表1 シナリオに対するコメント(発熱で受診する外国人の方への初診時受付)

	いい点	改善の余地あり
話し方	明確に話しているので聞き取りやすいです。	患者さん役は「です」「ます」を使っていいと思います。
言葉	努力がよくわかります^^	「痛い」は簡単な言葉ですが、名詞化〜み、になると難しいです。 「気持ち悪い」も、気持ちがちよつと難しいです。 「他に」の他は中級以上です。 「測ります」は難しい動詞ですが、身振りがつけば使ってもいいと思います。 「音が鳴ります」が難しいですね。 「持って来てください」も、この看護師さんの発話がちよつと多いので、ください、くらいにしてもいいかもしれません。 「椅子で待っていてください」の、待っている、が難しいです。あと、測るのを待ってしまうかな?という心配があります。「座っててください」も同様です。 患者さんの「ここでいい?」の「で」の使い方は位置を示す助詞なのでちよつと難易度が高いです。「ここですか」と初級でも言えると思います。 「名前が呼ばれます」は受け身形ですのでかなり難しいです。 「わからないことがありますか」わからない+こと、がありますか。この使い方が中級レベルです。そして経験を表す「〜たことがあります」と似ているので混乱するかもしれません。
速さ	ゆっくりすぎると逆にわかりづらいので、このくらいが一番いいと思います。	ありません!
身振り	出してほしい物を示す身振りや、痛いところを聞く時の身振りがとてもいいです。	熱を測る、の身振りがあつた方がわかりやすいです。
道具	必要な物をカラー印刷で用意したのはとてもいいアイデアです!	サイズ感は大事なのでできればお薬手帳は実物大の方がいいです。 体温計は国によっておでこで測ったり(コロナで増えました)、口の中で測ったり(アメリカは口の中が多かつたです)色々あるので使い方を見せた方がいいです。
コメント	個人的に紙で作つたバッグ、かわいくて好きです。ブロックさんからも、受付のカメラの範囲を少し広げて、お互いが少し見えた方がどちらがどちらかわかつていい、ということでした。	

表2 通常の日本語と「やさしい日本語」のシナリオ
(発熱で受診する外国人への初診時受付)

<p>通常</p> <p>A: こんにちは。 B: こんにちは。 A: 保険証と診察券をお願いします。 B: はい。これーとこれと、あと、はい。お願いします。 (保険証、診察券、お薬手帳を出す) A: ありがとうございます。(受け取り、しまう) 今日はどうされましたか？ B: えっとー、頭痛と寒気がして... A: いつからですか？ B: 2日前くらいからです。 A: ありがとうございます。それでは熱を測って持ってきてください。 (体温計を渡す) B: はい、ありがとうございます。(体温計を受け取る) (椅子に座って熱を測り音が鳴ったら、持って来る)お願いします。 A: ありがとうございます。少し熱がありますね。 それでは後ろのイスでお待ちください。(椅子をさす) B: はい。(椅子に座る)</p>
<p>やさしい日本語</p> <p>A: こんにちは。 B: こんにちは。 A: これと、これと、これを出してください。(持ち物リストを指さしながら) B: はい。これー...(保険証を出す) A: ありがとうございます。 B: これー...(違うカードを出す) A: これは違うカードです。これを出してください。 B: あーこれ！これこれー(診察券を出す) A: そうです。 B: これー(お薬手帳を出す) A: はい、ありがとうございます。(受け取り、しまう) 今から体の悪いところを聞きます。 B: はい。 A: 痛いところはありますか？ B: はい。 A: 頭は痛いですか？(頭をさしながら) B: はい。 A: いつからですか？(カレンダーを見せる)今日はここです。 (今日の日にちを指さす) B: えっとー、ここです。(指さす) A: 分かりました。喉は痛いですか？(喉をさしながら) B: いいえ。 A: お腹は痛いですか？(お腹をさしながら) B: いいえ。 A: まだありますか？ B: 寒い。 A: いつからですか？(カレンダーを見せる) B: ここです。(指さす) A: 分かりました。熱を測ります。ここに挟みます。(体温計を脇に挟む) 音がします。その後ここに来てください。(ここをさす) B: はい。 A: (体温計を渡す) B: ありがとうー。 A: 分かりましたか？ B: えっとー、ここですか？(椅子をさす) A: はい、そうです。 B: (椅子に座って熱を測り音が鳴ったら、持って来る)はい。 A: ありがとうございます。熱がありますね。 名前を呼びます。イスで待ってください。(椅子をさす) B: はい。(椅子に座る)</p>

図10 使用したイラスト(動画の一場面)



IV. 教養ゼミナール「やさしい日本語」からの学び

教養ゼミナール「やさしい日本語」では、「やさしい日本語」の講義、練習問題に加え、医療現場を想定した各場面を通常の日本語と「やさしい日本語」のシナリオ作成、動画作成をチームとなって行った。

教養ゼミナール「やさしい日本語」の講義と演習を通して、「やさしい日本語」のさまざまなコツを学んだ。痛みを表現するときによく使用される「ズキズキ」や「チクチク」などの擬音語・擬態語は外国人にはより難しい表現であること、患者さんには「あちらに座ってお待ちください」と丁寧語ではなく、「座る」と「待つ」を別々に言うだけで伝わること、「おくすり」ではなく「くすり」と伝えると外国人は理解しやすいことなど、学んだことがレポートに記載されていた。また、状況によっては言葉で伝えるよりもイラストやジェスチャーの方が伝わりやすいが、ジェスチャーは

国により違いがあることも学んだ。更に、海外と日本では受診の方法や薬の受け取り方が異なるという文化の違いにも触れることができた。

医療現場を想定した場面のシナリオ作成、動画作成の演習では、1年生の学生らにとっても病院で 사용되는用語は難しいものがあり、どのような文章にすればより伝わりやすいのかと意見を出し合い、必要なことが伝わる簡潔な文章になるよう用語や表現を工夫した。レポートには、チームで協力し合うことを通して、スタディスキルである仲間と学ぶスキル、ディスカッションスキルを向上させることができたと評価が述べられていた。また、「やさしい日本語」の講義に引き続き、練習問題を外国人学生と行ったことについて、知識を得て実践することにより技術が身に付き、こうした繰り返しにより知識から技術、実践する力へと結びついていると、大学での効果的な学び方について考察していた。

近年日本では、早い時期からの英語教育により、英語を得意とする学生も増え、病院での外国人の対応は、簡単な英語で話せば良いと考えていた学生が多かったが、「やさしい日本語」について学ぶことで、支援を必要としている外国人のうち英語で対応できる対象者は限られていることを知った。また、出入国在留管理庁では外国人受入環境整備を推進しているが、整備されていない病院が多いこと、外国人患者受入れ医療コーディネーターの配置も少ないといった外国人の支援に関する情報を収集していた。学生らは新型コロナウイルス感染症により医療機関を受診する外国人の不安は大きいことを察し、災害時だけではなく病院を受診するときにも言葉を理解しづらい対象者の感じている不安について目を向けていた。また、「やさしい日本語」は外国人に対するだけでなく、医療の現場では、高齢者や障害者、子どもに対しても必要であると看護師を目指す学生の視点から意見が述べられた。

学生らのレポートには、「何よりも意識すべきこと

は、相手に伝えよう、相手を理解しようという姿勢だと学んだ」「伝わらなくても焦らずゆっくり、違う言葉に変えてみたり、うなずいて話を聞いたりなどの態度こそが、「やさしい日本語」を始める第一歩だと考える」「相手への思いやりをもって会話をするために「やさしい」精神をもって行うべきものが「やさしい日本語」であると感じた」というように、教養ゼミナール「やさしい日本語」の学習を通して、「やさしい日本語」の使い方だけでなく、対象となる人々の背景を理解し、対象者に合わせたコミュニケーション、対象者に伝えようとする気持ちの大切さについて学ぶことができた。

V. おわりに

令和2年(2020)年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本学部でも授業や課外活動に大きな影響を受けた。対面授業が一時中止となりZoomを使用することが日常となる中、WSUの学生らの協力を得て、教養ゼミナールで「やさしい日本語」を学ぶことができた。将来看護師を目指す看護学生にとって実りある学びとなった。「やさしい日本語」は、外国人や日本語を母語としない人々だけでなく、高齢者、障害者、子どもに対してもわかりやすく伝える日本語である。対象者の特性や必要な場面はさまざまであり、「やさしい日本語」についてもさまざまな側面からとらえることができた。これまで実施した教養ゼミナールの課題をもとに、1年次における学び方の学習となるよう教養ゼミナールの方法を発展させていきたい。

謝辞

教養ゼミナール「やさしい日本語」の実施にあたり、ご協力くださった WSU の日本語を勉強中の学生の皆様には深く感謝いたします。

引用文献

- 1) 医療×「やさしい日本語」研究会 (2022.12.7) : 動画教材・リーフレット
<<https://easy-japanese.info/>>
- 2) 内閣府 (2022.12.7) : 阪神・淡路大震災教訓情報資料集【02】人的被害
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/hanshin_awayi/data/detail/1-1-2.html>
- 3) 出入国在留管理庁・文化庁 (2022.12.7) : 在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 2020
<https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/pdf/92484001_01.pdf>
- 4) 文化庁国語課 (2022.12.7) : 平成 30 年度「国語に関する世論調査」の結果について 2020
<https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1422163.html>
- 5) 出入国在留管理庁 (2022.12.5) : 入管白書「出入国在留管理」, 2022 年版「出入国在留管理」, 第 3 章 外国人の在留の状況
<<https://www.moj.go.jp/isa/content/001370057.pdf>>
- 6) 岩田一成 : 「やさしい日本語」の考え方, 看護, 72(7), 74-79, 2020.
- 7) 東京都国際交流委員会 (2022.12.7) : 東京都在住外国人向け情報伝達に関するヒアリング調査報告書 (2018), 在住外国人の困りごと 全体集計結果
<<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/info/2021/04/post-18.html>>